

～みんなでおんがく みんなにおんがく～ 2011楽器フェア



“2年に一度！ 国内最大の楽器イベント” ～みんなでおんがく みんなにおんがく～「2011 楽器フェア」を11月3日（木・祝）～6日（日）の4日間、パシフィコ横浜で、事故もなく無事開催することができました。ご出展各社、関係各位のご尽力、ご協力に深く感謝しております。

厳しい経済情勢が続き、東日本大震災の被災地の方々は今もなお大変な状況におかれておりますが、こういう時こそ“音楽・楽器”の持つ力を発揮し、人々に楽しみや喜びを提供したいと最大限の努力を注いで参りました。その結果、初日から大勢のご来場者が会場を埋め尽くし、思い思いに楽器と触れ合い、笑顔が絶えませんでした。

今回、出展社数は減少いたしましたが出展各位と関係各位のご協力のもと、新企画や定番のイベントが豊富に行われ、カテゴリー別のテーマゾーンをはじめ、特設ステージのコンサートは連日大盛況。出展ブース内では、楽器を見て、触って、演奏する機会や楽しめる場をたくさん設けていただき、“誰もが体験できるフェア”として好評を得たことは何よりの収穫です。

入場者数は一般24,837人+業界関係者3,100人が来場され、縮小にも拘わらず前回2009年とほぼ同数の来場者数となりました。初日が祝日であったことが幸いし、また最終日は雨模様にも拘わらず4日間で最大の来場者でした。注目すべきは、入場無料の高校生以下/70歳以上が前回より約1,000人も増加し、業界にとって将来有望となる中高生やファミリー層に楽しんでもらえたことは今後の市場に自信をもたらしたと言えるでしょう。

経済停滞により市況は依然厳しい状況ではありますが、ご出展各社と関係各位のアイデアが結実し、幅広い層に音楽することの喜びと楽器への興味を促すことができた今回のフェアは、新規開拓と需要創造に必ずつながるものと確信いたします。今後ともご協力を賜り、ご支援いただけますようお願い申し上げます。

日本楽器フェア協会
2011楽器フェア運営委員会





ファミリーアンサンブルパーティー 「with Mom!」



シンセ・サミット



世代を超えて音楽をエンジョイする微笑ましいステージが繰り広げられました。開演前は手作りパーカッションやファミリーバンドの体験ステージが行われ、延べ1,100名が来場、お客様も一緒に楽しめるイベントとなりました。

「シンセ・サミット」(6回、提供/ヤマハ、ローランド、コルグ)は国内3大メーカーがシンセファンに贈るスペシャルステージ。〈ヤマハ〉Purple Days、〈ローランド〉JUPITER-80 Special Talk Session (浅倉大介/齋藤久師/土橋安騎夫/松武秀樹)、〈コルグ〉ミッキー吉野 New Project が出演。それぞれに最新シンセの魅力プレイとトークで披露し、約1,000名が大音圧のサウンドに酔いしれました。ラストはプレミアムグッズが当たる抽選会と、選抜メンバーのセッションで大いに盛り上がりしました。

ファミリーで楽しむ！ 楽器ものしりコンサート

2009年に大好評だった協会主催企画「ファミリーで楽しむ！楽器ものしりコンサート」は、本格的なクラシックホールの横浜みなとみらい小ホールで6回に開催しました。今回も横浜市教育委員会の後援をいただき、市内の小学校345校にチラシ19万枚、中学校147校にポスターを配布。バイオリン、ピアノ連弾、ハンドベル、弦楽四重奏、オカリナ、フルートアンサンブル、木管五重奏、パーカッションの8セッションに延べ1,200名(チケット半券927名)が参加。子供達もステージに上って連弾や合奏を体験しました。終了後は楽器フェア会場に移動して、楽器の楽しさを存分に味わっていただきました。



●展示会場内で新企画●



アコースティック・パーク

電子ドラム&パーカッション 叩き放題！コーナー



今年は「体験できるフェア」をキーワードに新企画が続々。電子ドラムを思う存分に叩けるコーナーは中高生や子供達が無我夢中。エコな楽器のアコースティックステージや、管弦楽器のクリニックまで、身近に聞いたり体験することができ、魅力をたっぷり紹介しました。また、普段は見られない「小室哲哉スペシャル EXPO PIANO」[Yoshiki 仕様モデル クリスタルグランドピアノ]もカメラに収める人が多く、注目を集めました。

楽器ふれあい広場



小室哲哉スペシャル EXPO PIANO
(提供/ヤマハ)



Yoshiki 仕様モデル
クリスタルグランドピアノ
(提供/河合楽器製作所)





楽器挫折救済合宿でお馴染み、きりばやしひろき氏によるギター未経験者限定の体験講座。90分で1曲弾ける喜びを味わおうと、OLや主婦、中学生の姿も。3回に分けて定員84名は事前申込みで一杯。無事に一曲弾けた時の笑顔が印象的です。

“ピアノの貴婦人”と言われる19世紀の「リラピアノ」を日本ピアノ調律師協会が展示。優雅な姿と上品な音色に聴き入っていました。



国内フルートメーカー6社の共同ブースや、オカリナが一堂に集まったオカリナ普及協議会は、スタッフから手解きを受けて、昔やっていた人や憧れていた人達も気軽に体験したり、ミニコンサートを楽しみました。



初参加の東部楽器卸商組合は「6月6日は楽器の日」のアピールと合わせて、豪華賞品が当たる大抽選会は連日大盛況。

全国楽器協会が東日本大震災の被災地の幼稚園や小中高校に楽器関連の復興支援を行う「こどもの音楽再生基金」の募金も行い、多くのご協力をいただきました。



同時開催 アウトレットモール

同時開催のアウトレットモールは5社2団体が参加。初日の朝一番からアウトレットを求めて押しかける人達で大賑わい。楽譜出版社ゾーンも謝恩価格の楽譜や書籍に注目が集まり、掘り出しモノや限定品が買えるという楽しみはすっかり定着しています。



スタンプラリー

スタンプラリーは5㊥、6㊥の2日間、展示ホール内の4か所のスタンプを集め、各日先着1,000名に出展各社提供のグッズをプレゼント。計2,000点をご提供いただき、景品交換コーナーに長蛇の列ができました。



親子で手作り
@ワークショップ

ウクレレやハーモニカの組立、オカリナのペイントなどが楽しめる恒例の手作りワークショップは順番待ちができるほど大人気。用意した数が初日に品切れ、急遽、追加した楽器もありました。親子で楽器作りにチャレンジする姿は本当に楽しそうです！



来場者数	一般	小中高校生 70歳以上	合計
11/3 (木祝)	5,671	916	6,587
11/4 (金)	3,500	269	3,769
11/5 (土)	5,447	832	6,279
11/6 (日)	6,315	1,887	8,202
合計	20,933	3,904	24,837

来場者数のカウント方法は「前売り券」購入者、「招待券」持参者、「高校生以下・70歳以上」の無料入場者、「当日売り」購入者に対して、チケット引き換え口にて発行しました「当日券」の枚数を来場者数としてカウントしました。

業界関係者	2,844
(出展者、イベント出演者、スタッフ、VIP)	
報道関連	256
関係者合計	3,100
総合計	27,937



来場者アンケート

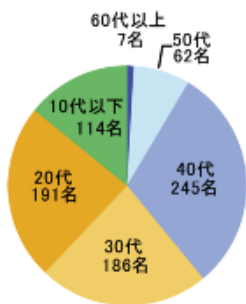
当日券の裏面に QR コードを掲載し、携帯サイトで来場者アンケートを実施いたしました。
アンケート対象者数 24,837 名、回答者数は 805 名 (3.24%) です。



●男女別



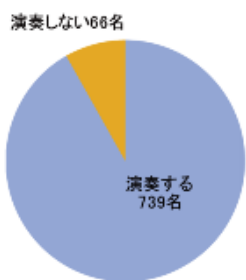
●年代別



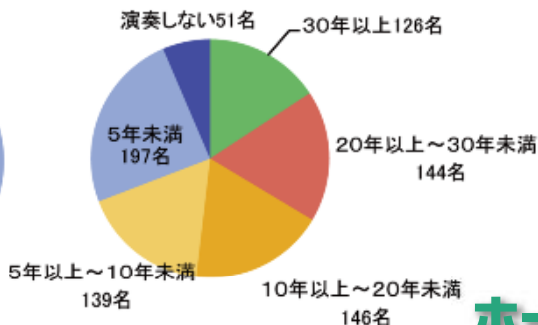
●楽器フェアに来た目的

		10代以下	20代	30代	40代	50代	60代以上
楽器にふれたい	370	45.96%	58	95	90	100	25
楽器の新製品が見れそう	247	30.68%	37	46	51	86	23
ミュージシャン(ライブ)に会えそう	92	11.43%	8	19	21	34	10
楽器の知識に参加したい	9	1.12%	0	3	1	4	1
興味あるセミナーがある	24	2.98%	2	6	4	10	2
その他	63	7.83%	9	22	19	11	1

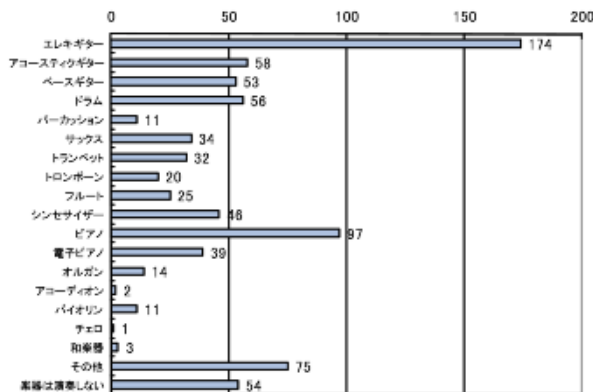
●楽器を演奏しますか



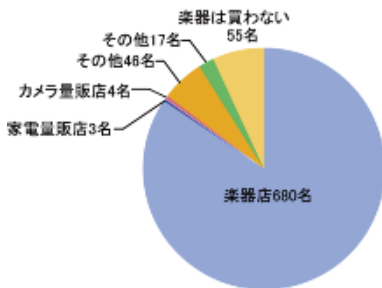
●楽器演奏の経験年数



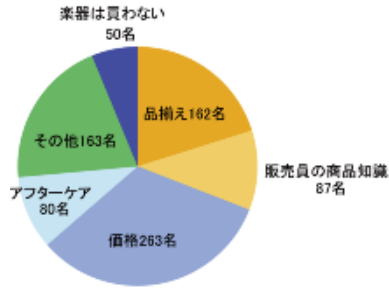
●演奏する楽器の種類



●どこで楽器を買う



●楽器を買う際に重視するもの



ホームページ



〈アクセス数〉
(データ集計: 2011.2.1~11.15)
・Hit 数 13,147,119
・Page View 1,580,093
・Visit 293,930

今回、Hit 数は 2009 年よりも 3 万 Hit ほど少ないのですが、Page View (ページを閲覧した回数) と Visit 数 (ホームページに訪問した人数) は増えており、実質的にホームページを閲覧した人数は増加したと言えます。さらに Facebook や Twitter 等の SNS からのアクセスが増え、スマートフォンの普及などにより、モバイル端末からのアクセスユーザーが増えていることも特徴でした。

閲覧は「展覧社情報」が最も多く、次いで「イベント情報」、そして新たに制作した「体験できる楽器」の興味が強い結果となりました。来場を促し、楽器需要を喚起するというフェアの目的とユーザーの興味がマッチングしていたと考えられます。また、インクス/GuitarWeb TV の協力で USTREAM の動画配信を行い、開催後も非常に高い関心でした。

開催概要

■名 称	2011楽器フェア Musical Instruments Fair Japan 2011	■出品対象	楽器及び関連商品、楽譜、楽書、音楽専門誌、コンピュータミュージック及び関連商品、ソフトウェア
■キャッチコピー	2年に一度! 国内最大の楽器イベント ～みんなでおんがく みんなにおんがく～	■出展者数	楽器フェア: 63社 + 4団体 (R小間: 238, S小間: 17, CB小間: 12) アウトレットモール: 5社 + 2団体 (27小間)
■主 催	日本楽器フェア協会、2011楽器フェア運営委員会	合計: 74社	(国別 = 日本: 72、台湾: 1、韓国: 1)
■後 援	文化庁、神奈川県、横浜市、横浜市教育委員会、(財)横浜観光コンベンション・ビューロー、全国楽器協会、(財)音楽文化創造、(社)音楽電子事業協会、(社)全日本吹奏楽連盟	■展示面積	10,000m ² (展示ホールC/D)
■協 賛	一般社団法人日本オーディオ協会、一般社団法人日本レコード協会、一般社団法人日本映像ソフト協会、世界楽器関連商品協会 (NAMM)、ムジークメッセ	■イベント	展示ホールA 特設ステージ 3社/2団体/2イベント アネックスホール1 1社/1イベント ハーバーラウンジB 1社/13イベント 会議室C11 1社/4イベント 会議室D11 1社/3イベント 会議室E202 1団体/12イベント 会議室E204 1団体/9イベント 会議室E206 1団体/3イベント みなとみらい小ホール 1団体/8イベント 展示会場 プース内イベント 15社/2団体/300イベント以上
■協 力	(株)横浜国際平和会議場、(社)全日本ピアノ指導者協会、横浜みなとみらいホール、音楽雑誌各社、TBSラジオ&コミュニケーションズ	■前売券販売	首都圏主要楽器店、セブンチケット、ローソンチケット、チケットぴあ、CNプレイガイド、セブンイレブン、サークルKサンクス、ファミリーマート
■会 期	2011年11月3日(木・祝)～6日(日) 10:00～18:00	■エコ活動のお願い	エコ活動の一環としてカタログや資料を入れるためのバッグ等を来場の皆様に予め持参していただくよう、ご協力をお願いいたしました。
■会 場	パシフィコ横浜 展示ホールC/D 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 http://www.pacifico.co.jp/		
■イベント会場	展示ホールA特設ステージ、アネックスホール1、ハーバーラウンジB、会議室C11、D11、E202、E204、E206、みなとみらい小ホール		
■入場料金	1,000円(前売800円)(消費税込)、1日のみ有効、高校生以下・70歳以上: 無料		
■ホームページ	http://www.musicfair.jp/		
■同時開催	アウトレットモール		
■協会主催企画	ファミリーで楽しむ! 楽器ものしりコンサート、有名ミュージシャン使用モデルピアノ展示、電子ドラム&パーカッション叩き放題! コーナー、楽器ふれあい広場、アコースティックパーク、親子で手作り@ワークショップ、アコギ弾き語り体験～90分まで1曲完奏 in 楽器フェア、会場内スタンブラー		